

霧凇

【読み】 ボウシヨウ

【意味】 齊（斉）の地で一種の霜をいふ。霧凇。

〔曾鞏、冬夜即事詩〕 月澹千門霧凇寒。

〔注〕 齊寒甚、夜氣如霧、凝於水上、旦起視之如雪、日出飄滿階庭、尤爲可愛、齊人謂之霜凇、
諺曰、霧凇重霜凇、窮漢置飯甕、以爲豐年之兆。

霧凇

【読み】 ボウシヤウ

【意味】 川の名。臨潢の西南。金の世宗の時、遼人伊喇鄂幹、帝を稱し、金將默音、之を此處に敗る。滿洲熱河省赤峯縣の東。

【参照】 『大漢和辞典』 大修館書店